令和5年度　飛騨市通学路交通安全対策一覧表（R7.8更新）

【古川小学校区】

優先番号	路線名	箇所名 住所	要望内容（通学路の状況・危険の内容）	事業主体	対策内容	対策年度	状態
1	市道壱之町線	末広町	【末広町消防器具庫前の側溝のふたの設置】 ・消防器具庫前が通学班の集合場所になっています。側溝の水が合流する地点で、一気に水量が増えて危険ですが、ふたが無いため、転落の危険があります。	市建設課	側溝蓋の設置を行います。	R6～	実施予定
2	市道上気多・杉崎線	若宮一丁目	【若宮一丁目　農免道路の横断歩道の塗り直し】※21区 ・通学班がこの横断歩道を渡ります。横断歩道が薄くなっていて、かつ、自動車が減速せずに通るため、待っていても止まってくれないことが多いです。	飛騨警察署	R6年度に横断歩道の塗り直しを行いました。	R6	完了
3	市道下天神町線	本町	【市役所裏　自動車の速度制限】 ※14区 ・市役所裏の通学路は電柱が多く、子どもたちは白線をはみ出して通学しています。自動車のスピードが気になるため、速度制限もしくは白線に緑色をつけることはできないでしょうか。	飛騨警察署	現在の道路環境のまま速度規制を上申しても則抑止効果が低いため、道路改良（狭窄、グリーンベルト等）がされた後に速度規制を検討します。	R6～	困難
				市建設課	舗装修繕工事を計画しており、あわせ安全対策を検討します。	R7～	実施に向けて検討
4	市道殿町1号線	殿町	【殿町の弁財天堂付近の街路樹伐採と「通学路注意」の啓発】 ・古川小から弁財天堂までの荒木川沿いの街路樹数本が伸びています。夏は害虫が増えます。冬は雪が乗り、落雪が危なくて通学路を変更しています。剪定していただけるとありがたいです。※特に弁財天堂と瀬戸川の道路が交わる所は視界が悪く車も止まらず危険	市建設課	樹木の生育状況に応じて実施します。	R4～	状況により実施
5	市道高野スキー場線 県道471号 （谷高山線）	朝開町	【朝開地区　一旦停止の遵守】 ・朝開地区内を通勤の抜け道として通る車輌が多いです。朝は特にスピードが速く、一旦停止を守らない自動車も多いです。啓発の標識または取り締まりをお願いします。	飛騨警察署	通学時間帯の取締り及び警戒を強化します。	R5～	継続対応
				市建設課	標識は設置済み。 飛騨警察署の取締りによる交通状況の変化を経過観察していきます。	－	完了
6	市道弐之町線	沼町	【トレセン前　自動車の速度制限】 ・トレセン駐車場で集合です。出勤時間と重なり、この道を抜けて透車がスピードを出しています。速度制限をつけてもらえないでしょうか。	飛騨警察署	既に速度規制がしてあります。 取締りや警戒を強化します。	―	完了 継続対応
7	市道中気多線	上気多	【25区　坂の側溝のふた設置と街灯の増設】 ・側溝に落ちてけがをした子がいます。また、冬場は雪で境目がわからず、よく足を踏み外します。側溝蓋の設置をお願いします ・暗くなるのが早い冬は気味が悪く、防犯上も心配な通学路です。街灯の増設を要望します。	市建設課	側溝蓋の設置を行いました。	R5～R6	完了
				市総務課	防犯灯の設置に関しましては、市の補助金がありますので、そちらをご活用ください。	―	―
8	【指定通学路外】 市道上気多線 県道473号 （鼠餅古川線）	上気多	【上気多23区　気多若宮神社鳥居前の速度注意喚起】 ・鳥居前の三叉路は、通学児童や参拝者が通行していますが、横断歩道が無く道路横断時に危険です。速度注意喚起の標識設置を要望します。	古川土木	横断者注意看板を設置しました。	R6	完了
				市建設課	速度注意喚起看板を設置します。	R6	実施予定

【古川西小学校区 】

優先番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	状態
1	県道75号線 （神岡河合線）	太江	【県道75号線 歩道グリーンベルト部分の舗装、割れ及び側溝蓋の点検補修】 ・グリーンベルトの色が劣化するとともにコンクリート側溝蓋も大型貨物等が通過することで劣化が進んでいる。付近住民から騒音・振動の苦情の発生源となっている、学童通学路にもなっていることから安全確保等のためにも点検補修を要望する	古川土木	令和5年に劣化したグリーンベルトを塗り直しました。今後もグリーンベルトの塗り直しや、傷んだ側溝蓋を随時補修していきます。	R5	完了
2	県道75号線 （神岡河合線）	杉崎 （グリーンベルト付近）	【西光寺前の県道（太江川柳御所天橋）を横断する際の歩行者待場の設置】 ・西光寺前の御在所天橋から県道を横切る際、朝の通勤時間帯は注意が必要。横断歩道の設置に向け「歩行者待場」を検討願いたい。	飛騨警察署	道路改良（待場と照明灯の確保）を引き続き依頼します。	長期	継続
				古川土木	道路沿いに家屋等が連坦しており、歩行者待場のための用地確保が困難なため、代替の対策として令和5年に注意喚起看板を増設しました。 ここを通過する車両を少なくするために現在バイパスを整備中です。	R5	暫定対策実施済 バイパス整備中
3	県道473号線 （鼠餅古川線） 市道岡前線	杉崎	【県道473号線と市道交差点一旦停止の看板、ライン等の注意喚起の設置】 ・県道473号線と市道岡前線の交差点で、どちら側にも停止線が無いため出会い頭に衝突の危険がある。交差点の標識看板のみのため、一時停止無視の車も多く、危険である。通学路なので看板やラインの設置をお願いしたい。	飛騨警察署	一時停止規制の上申は困難であるため、パトカーによる巡回や警戒を強化します。	長期	継続
				古川土木	交差点注意の路面標示を設置しました。	R6	完了
				市建設課	交差点進入時に左右確認を促すための注意喚起看板または路面標示を設置します。	R7～	実施予定
4	市道鍛冶屋線	中野	【通学路の交差点は危険なため、ミラーを増設してほしい 】 ※地区要望有り ・通学路農道から国道へ上がる洞門あたりは、交差点で見通しが悪いため、ミラーを増やしてほしい。	高山国道	階段下ポストコーンを設置しました。（飛び出し防止）	R5	完了
				市建設課 市総務課	R4年度にミラーを大きくしました。 R5年度に階段の延長線上にグリーンベルトを設置します。	R4～R5	完了
5	国道41号線	杉崎 袈裟丸	【日立建機（レックから北側に防犯灯の設置）】 ・日立建機（レック）から北側に防犯灯がなく、民家もないため、冬季は暗い歩道を下校しているため、街灯を設置して欲しい。	市総務課	防犯灯の設置に関しましては、市の補助金がありますので、来年度以降、そちらをご活用ください。	―	―
6	県道75号線 （神岡河合線）	信包	【側溝のふたの設置】 ・住宅前、側溝のふたがなく、子どもさんが落ちる可能性がある。	古川土木	側溝蓋を設置しました。	R6	完了

7	市道黒内線 市道黒内29号線	黒内	【スクールバス乗り場の除雪（春日神社横の多目的広場駐車場）】 ※区長要望あり ・冬期、乗り場付近駐車場等の除雪作業により、バス乗り場口両側に除雪による雪山ができる。「見通しも悪く、乗車時も足場が悪く危険である。保護者ボランティアでなく市の除雪作業の一貫として、定期的に重機等で雪を処理してほしい」	市建設課	雪の堆積がひどい場合には、持ち出しも検討いたしますので、建設課まで連絡ください。	R5～	要望時対応
8	市道鍛冶屋線 市道中野8号線	中野	【通学路の雪かき】 ・標記市道において、除雪がされていなかったり、除雪した雪が道をふさぎ通学ができない事があった。地区の方が車で歩ける道をつけることもあります。（昨年度はそういった事がなく通学に間に合う様除雪していただきありがたかった）中野地区は学校までの距離も遠く、他の地域より朝早く登校している。今後も除雪について配慮していただきたい。	市建設課	引き続き極力通学時間に間に合うよう努力してまいります。降雪量により時間がかかることもあるためご理解ください。	－	冬期間対応
9	市道西小通学線	杉崎	【杉崎6部地内　通学路の舗装 】 ・杉崎6部地内の西門の通学路において、歩道の凹みが目立つ。雨の日には水が溜まり、冬季には、溜まった水が氷になり通学路がつるつるになり児童が転倒する姿を多々見かけました。また、段差により自転車での転倒もあります。通学路の舗装を要望します。	市建設課	舗装の修繕について検討をします。	R6～	実施予定
10	国道41号線	杉崎 袈裟丸	【国道41号線　袈裟丸地内から古川西小学校までの舗装 】 ・上下線ともに轍ができているため降雨時に雨水がたまり、大型車が通るとき水しぶきが上がり、通学の児童生徒に水がかかるため。	高山国道	R6年度に諏訪田交差点から細江郵便局まで舗装修繕を行いました。今後は現地状況を確認しながら補修をしていきます。	R6	完了

【河合小学校区】

優先番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	状態
1	県道75号線 （神岡河合線）	稲越地区 （宮之脇）	【バス停前側溝蓋（グレーチング）の設置、横断歩道、速度表示等の設置】 ・バス停前に一部蓋がなく、冬期は雪で境が分からない。 ・バスを下車したときの飛び出し等により、スピードを出した車と接触する恐れがあり危険	飛騨警察署	横断歩道の設置は待場がない現在の道路環境では困難です。	―	困難
				古川土木	バス停前の蓋が無い箇所に蓋を設置しました。 車に歩行者が歩く路側帯を認識してもらうために区画線を再設置しました。	R6	完了
2	県道483号線 （稲越角川停車場線）	稲越地区 （大谷）	【バス停近くの横断歩道、速度表示等の設置】 ・バス停（大谷口）より横断する際、通行する車のスピードが早くて危険	飛騨警察署	R6年中に横断歩道を設置しました。 道路を横断する際は、新設された横断歩道を利用してください。	R6	完了
				古川土木	車両に減速を促すための減速帯などを設置しました。	R6	完了
3	県道75号線 市道中島線（橋）	稲越地区 （柳ヶ瀬等）	【橋周辺危険表示、バス停付近横断歩道、速度表示等の設置、頻繁な除雪】 1）橋周辺の川への転落防止 2）柳ヶ瀬バス停付近、横断歩道、速度表示等の設置 3）除雪の頻度増	飛騨警察署	横断歩道の設置は待場がない現在の道路環境では困難です。	―	困難
				古川土木	車に歩行者が歩く路側帯を認識してもらうために区画線を再設置しました。	R6	完了
				市建設課	市道除雪については、除雪基準に沿って対応します。なお、堆積がひどい場合には、持ち出しも検討いたしますので、河合振興事務所まで連絡ください。	―	要望時対応
5 6	国道360号線	羽根地区 角川地区	【自動車がスピードを出さないよう注意看板等の設置】 ・羽根バス停前後に見通しの悪いカーブがあり横断時に危険である。 ・天生峠が通れるようになると土日の通行量が増える。 ・天生側に見通しの悪いカーブがあり、横断時ヒヤリとすることがある。	古川土木	令和5年夏にカーブの手前にドライバーに減速を促すための減速帯を設置しました。 あわせて、消えている区画線を再設置しました。	R5	完了

【神岡小学校区】

優先番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	状態
2	県道477号線 （長倉神岡線）	神岡大橋西 信号機付近	【空き家：倒壊・落下物の恐れのある空き家の安全確保（継続）】 ・歩道に面した空き家の老朽化が進んでおり、近年の台風等の影響もあり倒壊の恐れがある。当歩道は西野町・館野町の児童36名の通学路になっているため撤去（解体）をお願いしたい。	建築住宅課	R6年度に撤去完了しました。	R6	完了
3	市道蔵前～西校線	朝浦	【冬季間に20～30㎝以上積雪した場合の除雪のお願い（継続）】 ・校舎北側（裏側）と船津地区をつなぐ、通称キリスト坂は道幅3メートル、距離250メートルの坂道は児童の通学路となっているが、一昨年度、通学時除雪されていないため、通学に時間が掛かったり、通行困難な状態であった。登校時に降雪量が20～30㎝以上見込まれる際は除雪をお願いしたい。 昨年度要望し、除雪を実施していただいたので大変ありがたかった。今後も引き続き除雪をお願いしたい。	市建設課	降雪状況により除雪を行います。	R4～	冬期間対策
4	市道上村線	小萱 野首	【「通学路」の道路標示の設置と白線表示の再塗装（継続）】 ・飛騨神岡高校周辺　市道小萱線はスピードが出やすい状況であるため「速度抑制」と「通学路」の認識を標識の設置で分かりやすくしてほしい。 ・通学路の標識の設置、消えかかったセンターラインと路側帯の白線表示の再塗装	市建設課	R5に区画線を引き直しを行い。R6に標識を設置しました。	R6	完了
5	市道蟻川～相生線	船津	【神岡小学校前の横断歩道の再塗装（新規）】 ・学校前の横断歩道は、蟻川坂方面からの児童はこの横断歩道を渡って登下校している。 直線で見通しはきくものの交通量は増えてきており「横断歩道」の再塗装をお願いしたい。	飛騨警察署	R5中に横断歩道補修済みです。	R5	完了

【古川中学校区】

優先番号	路線名	箇所名 住所	通学路の状況・危険の内容	事業主体	対策内容	対策年度	状態
1	市道弐之町線	沼町	【道路の整備（継続）】 ・道路から学校横駐車場を横切り正門に入ってくるための道路整備。冬季スクールバスが県道から職員駐車場を通り、直接学校駐車場に入れるように道路整備をお願いしたい。	市建設課	関係機関と協議し、道路改良を検討します。	R6～	実施に向けて検討